

自治大卒業生の声

自治大学校卒業生（第1部課程第138期）

埼玉県川口市 熊井 智彦

編集者注：本稿は、自治大学校における研修の特長などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

1 はじめに

「自治大、楽しかった？」と聞かれると私は「楽しかった。」と答えます。実際は基本法制研修の効果測定に備え、勉強やレポート提出に追われたり、第1部課程では、課題提出に追われたり、成長を期待され送り出されている為、色々とプレッシャーがかかることが多く、楽しいことばかりではないのが現実です。

私は、行政に関する法制度を学ぶ「基本法制研修A」を1ヶ月、地方公務員として必要な政策形成能力及び行政経営能力を学ぶ「第1部課程」を3ヶ月、合計4ヶ月の研修を受講しました。

この4ヶ月間、全国から集まった、職務経験も性別も年齢も違う多種多様な仲間と交流することは、凄く刺激的でプレッシャーをも楽しいものに変えてしまうものでした。

2 基本法制研修A第8期について

基本法制研修Aは、憲法、行政法、民法、地方自治制度、地方公務員制度、財政学の6科目を約1ヶ月間かけ、演習等を織り交ぜながら、実践的に通用する応用力を身に付ける研修でした。

講義は、各分野で有名な先生方が講師を務めており、幅広く、奥深い内容となっています。また、座学だけでなく、グループ演習もあり、十分な内容となっています。しかし、1コマ70分の授業を1日に5コマ、6コマ受講するのは、久しぶりに講義を受ける私にとって過酷なものでした。

演習では、行政訴訟に関係する判例を基に、グループの仲間と事例の分析や考察を議論し、討議結果の発表を行うことや、地方公務員制度における課題をグループで抽出し、解決案の提言を行い、最後に発表を行います。

演習を行うことで、実践的に法制度に関する理解を深めることが出来、また、次の第1部課程で行う演習の予行練習にもなります。そして、研修期間の最後には法制研修の山場である筆記試験による効果測定が実施されます。試験に備え、談話室で勉強会を行っているフロアに顔を出し情報を得たり、自室にこもりテスト対策をしたり、法学部出身でもなく、法律にも詳しくない私には辛いものでしたが、効果測定が終わり、終了式後の解放感は格別なものでした。

研修終了後、8階フロアメンバーでバーベキューを行い、そこで飲んだビールは最高でした。

3 第1部課程研修第138期について

基本法制研修Aの効果測定が終わり、解放感を味わうも束の間、すぐに第1部課程が始まりました。

第1部課程では、問題発見・解決能力、政策立案能力、プレゼンテーション能力、マネジメント能力、公共政策・行政経営に係る知識を習得するため、多くの講義受講や演習を実施していきます。

講義においては、こちらも各分野で有名な方々が講師を務めており、行政課題を解決するための多種多様な内容となっています。他の研修では聞くことが出来ない話を

聞けることから、とても楽しく、自分の視野を広げることが出来ます。

演習では、政策立案演習を主に、データ分析演習、事例演習、条例立案演習、ディベート型演習、模擬講義演習と多くの演習を進めていくため、忙しい毎日を過ごします。

各演習では、提出物の期限もあり、限られた時間の中で、グループ内で議論し検討結果を取りまとめる事が求められ、研修生にとっては労力を要する演習ばかりですが、これを乗り越えることで行政職員としての能力向上につながると感じました。

演習のメインである政策立案演習では、提出した演習希望テーマ調書により、5人～6人で構成する班に分けられます。私の班では防災についての分野から検討するテーマを決めることになったのですが、最初のテーマ決めからなかなか進みませんでした。更に138期は実地調査もあり、調査日が決まっていることから、実地調査先をどこにするか、何を聞き、何を知りたいか、時間が無い中、アポイントメントを取らないといけなく、スタートから不安ばかりでした。

最後まで何事に対しても時間がかかり、夜遅くまで作業が多い班でしたが、議論が活発で、やりたいことの意味統一が出来ていたことや、外部指導教官の的確な指導・助言により報告書を完成することが出来ました。

すごく苦勞した分、班の連帯感は強くなり、発表を終えた後の達成感や充実感は、基本法制研修Aの終了時を何倍も上回るものでした。

年齢・経験が様々な研修生がそれぞれの知識を組み合わせることで大きな力を発揮出来たことは、今後の成長に向けた良い収穫であったと感じています。

4 自治大学校での生活について

自治大学校の研修が、他の研修と大きく

違う点は、長期にわたり研修生が寮に入り、共同生活を送りながら学ぶ点です。

私がいた麗澤寮8階フロアは、11名の研修生がいました。コロナ感染防止に留意しながら、談話室で食事を共にしたり、各自治体から送られてきた銘酒を飲みながら会話をしたり、映画を見たり、カードゲームをしたことはとても楽しい思い出です。

6階フロアや7階フロアの談話室に遊びに行き、階を超え、多くの仲間と交流が出来たことも良い経験となりました。

また、敷地内には、立派な芝生のグラウンドや体育館として使用できる講堂があります。朝7時からサッカーや野球を楽しんだことや、授業終了後に講堂で行ったフロア対抗スポーツ大会で、夢中になり汗を流したことは良いリフレッシュになりました。

第1部課程対第3部課程の野球の試合では、僅差で負けてしまいましたが、他の研修課程の方とも交流が出来たことは良い思い出です。

5 おわりに

研修を終えて思うことは、やはり「楽しかった。」「行けて良かった。」ということです。この研修のように長期にわたり、学ぶ機会を頂けることは、なかなかないと思います。

また、法制研修A第8期、第1部課程第138期の研修生の皆さんは本当に良い人ばかりで寮生活においても楽しい事ばかりでした。

この貴重な経験を出来たことは、苦樂を共にした仲間がいたことは勿論のこと、ご指導・ご講義くださいました先生方、自治大学校の職員の皆様、快く送り出してくれた職場の方々や家族の支えがあったからです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。